

区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。



日本共産党荒川区議会議員
斉藤くに子
区政ニュース



2019年1月13日No1170号

区役所直通3802 - 4627
fax3806 - 9246

メール: arajcp@tcn-catv.ne.jp

区議団http://www.jcp-arakawakugidan.jp/くに子ブログhttp://s-kuniko.jugem.jp/

★法律・生活相談会★

弁護士の定例相談は第4月曜日

1月25日(月)

荒川区荒川7-37-1(コミバス花の木停留所前)

Fax 3 8 0 6 - 5 1 3 4

生活相談は随時相談にも応じます。ご連絡ください。

定例日以外で弁護士相談が必要な場合は日中で**弁護士事務所**の予約を取りますので**ご連絡**ください。



ご意見ご要望

お隣台東区がスマホで検索・決済が可能なシェアサイクル導入しています。自転車利用の利便性向上と放置自転車対策の効果を検証中。荒川区でも検討してみてもいかがでしょうか。

今年もよろしくお願ひ致します



尾竹橋からの初日の出

新しい年の幕開け、東京は快晴... 2019年が皆さまにとって希望の持てる年になるように力を尽くしてまいります。

昨年は大阪北部地震、西日本豪雨、酷暑など自然災害があいつぎました。新年早々に又、熊本で地震がありビックリしました。地震大国日本で、防災対策、いのちと暮らし、生業を守ることは最重要課題の一つです。

アメリカ軍への思いやり予算より国民への思いやりを！！

～ F35戦闘機を147機体制にする2兆円を超える兵器購入計画～トランプ大統領言いなりの浪費的爆買いを止め、国民の大切な税金は福祉と暮らしに！！

密集木造住宅地を多く抱え、危険度ランクの高い荒川区で、耐震補強補助の拡大や空家対策などをすすめます。

消費税10%はあらゆる面で矛盾が噴き出しています。消費税は社会保障のためと言いながら住民負担は増え続けています。増税するならば大企業と富裕層から！！

荒川区には住民の暮らしの防波堤の役割が強求められます。区民アンケートでも沢山のご意見をいただきました。子育てから介護まで住民の願い実現のために、2月14日から始まる予算議会で具体的に提案してまいります。



友人からの年賀状



年賀状の歴史

平安時代の貴族・藤原明衡がまとめた手紙の文例集の中に、年始の挨拶の文例があり、この時代が年賀状の始まりではないかと言われています。



町飛脚などを使って庶民の間で広まったのは江戸時代。明治4年(1871)の郵便制度開始で一般的になっていきます。



明治6年(1873)に郵便はがきの発行が始まり、明治20年(1887)頃には年賀状も激増しました。現在と同じように年末のうちに受け付けて元日に配達する年賀郵便の特別取扱いは明治32年(1899)に導入されました。

昭和15年(1940)には、年賀郵便の特別取扱が「当面の間」中止ということになり、昭和16年(1941)の太平洋戦争突入以降は、逓信省が「お互に年賀状はよませう」と自粛を呼びかけるポスターを掲げます。昭和20年(1940)の正月には、年賀状はほとんど届いていませんでした。

お年玉付年賀はがきは昭和24年(1949)12月に発行されました。

朝日信用金庫東尾久支店3 4階で保育園



朝日信用金庫より経営の効率化と地域貢献を考え、保育所等への活用の提案がありました。

2018年4月1日現在の保育園待機児数は尾久が多く、信金の場所は荒川5



丁目だが、尾久地域に隣接していることから待機児対策にも有効として、2020年4月保育園開設に向けて準備をすすめることになりました。

特別支援教室拠点校の増設

特別進教室



特別支援教室は、情緒障害や発達障害などの小学生を対象に、一人ひとりに応じてきめ細かく教育指導を

する場です。2016年度までは子どもたちが支援教室設置校に出向いていましたが、現在は拠点校(第二瑞光・第四

現行	拠点校増設後
【二瑞:担当7校】 瑞光・二瑞・三瑞・六瑞 汐入・汐入東・三峡	【二瑞:担当6校】 瑞光・二瑞・三瑞・六瑞 汐入・汐入東
【四峡:担当9校】 峡田・二峡・四峡・五峡 七峡・九峡・二日・三日 ひぐらし	【四峡:担当7校】 峡田・二峡・三峡・四峡 五峡・七峡・九峡
【尾久宮前:担当8校】 尾久・尾久西・尾久六 赤土・大門・尾久宮前 一日・六日	【尾久宮前:担当6校】 尾久・尾久西・尾久六 赤土・大門・尾久宮前 一日・六日
	【二日:担当5校】 一日・二日・三日・六日 ひぐらし

所在地 荒川5-31-7

朝日信金東尾久支店3.4階

(会議室や食堂があったスペース)

面積 約490㎡

定員 60名(0才~5才児)予定

今後の予定

1月中旬 運営事業者の公募開始

3月 運営事業者の決定

(信金が2方向避難確保のために屋内階段をもう1箇所整備し、その階段からも屋外に出れるようにする)

10月 信金と区が定期建物賃貸契約を締結後、区が事業者に転貸

(賃貸借期間:2019年11月1日~2035年5月31日、賃料月額99万・共益費81,400円)

11月 事業者が保育園内装工事開始



2016年度 (巡回指導前)	2017年度 (巡回指導開始)	2018年度
94人	184人	263人

師が、それぞれの学校に出かけ、巡回指導を行っています。

日本共産党区議団は支援教室の利用者も増え、巡回教師の負担も重くなっている。児童の発達支援充実のために増設すべきと言ってきましたが、第二日暮里小学校に拠点校を増設することになりました。

各拠点校の巡回指導利用数(2018年4月1日ベースで積算)

	二瑞	四峡	尾久宮前	二日
現行	75	99	89	
増設後	68	66	81	48



就学援助の入学準備金 前倒し支給と増額

入学準備金はランドセルや制服等を購入するためのお金として支援しているもの。それが入学後の7月支給では意味をなさない。その名前のとおり、入学前の支給にすべきと、繰り返し繰り返し質問してきました。また実際にかかる経費に合わせて増額すべきとも主張してきました。

中学校については2018年度入学生から2月支給となり、小学生についても2019年度入学から、同様に2月支給となります。支給額も増額してきました。

これは、日本共産党が全国で保護者のみなさんと連携して一斉に取り組んできた大きな成果です。

入学時に小学校では5~6万円、中学校では10万円以上かかります。引き続き、増額を求めていきます。

全体を対象にした入学祝い金も繰り返し提案しています。早く他党のみなさんのご理解が得られるように力を尽くしたいと思います。

就学援助基準を生保の1.5倍に引き上げを 就学援助の収入基準を生保世帯の1.5倍まで上げれば、

私たちの計算では小中学生の約7割の世帯が対象になります。義務教育無償化実現の大きな一歩になります。

		要保護 (生保世帯)	準要保護 (生保収入基準の1.2倍)
2017年度	小学校	40,600円	23,890円
	中学校	47,400円	26,860円
2018年度	小学校	40,600円	47,380円
	中学校	47,400円	54,070円
2019年度	小学校	63,100円	47,380円
	中学校	79,500円	54,070円



スポーツセンターが1年間利用出来ないと困ります



汐入・東日暮里・南千住に住んでいる方々の利用が多いのですが、荒川遊園のプールに行くのに自転車、電車を使っ



ては後期高齢者にはちょっとキツイです。ラテラスや・日暮里にありますプールは月6,000円かかるそうで経済的に負担がかかります。私は健康を考えて週2回プールを使用していますが、お風呂券のような割引券を出していただけないでしょうか。



スポーツセンターの改修が始まるため、代わりに小さな子どもが通えるクラスをどこかに作ってもらえると嬉しい。幼稚園に入る前の年令が通えるクラスがあることで子どもの成長にもなると思う。南千住に住んでいるので、スポーツハウスは遠いし、セントラルスポーツのクラスも3才以上なので困っています。

大規模改修で使いやすくなるのは良いことですが、利用者が多いだけに

改修中の対策を、これからでも検討する必要があるのではないのでしょうか。

2017年度利用者抜粋			
温水プール	93,772人 (高齢・障害利用料免除 22192人)	幼児体操	72回 2,641人
トレーニング	71,563人	チャイルド	36回 832人
		親子よちよち体操	36回 293人
		乳児水泳教室	76回 682人
		乳幼児水泳教室	26回 412人
		幼児水泳教室	494回 18,782人